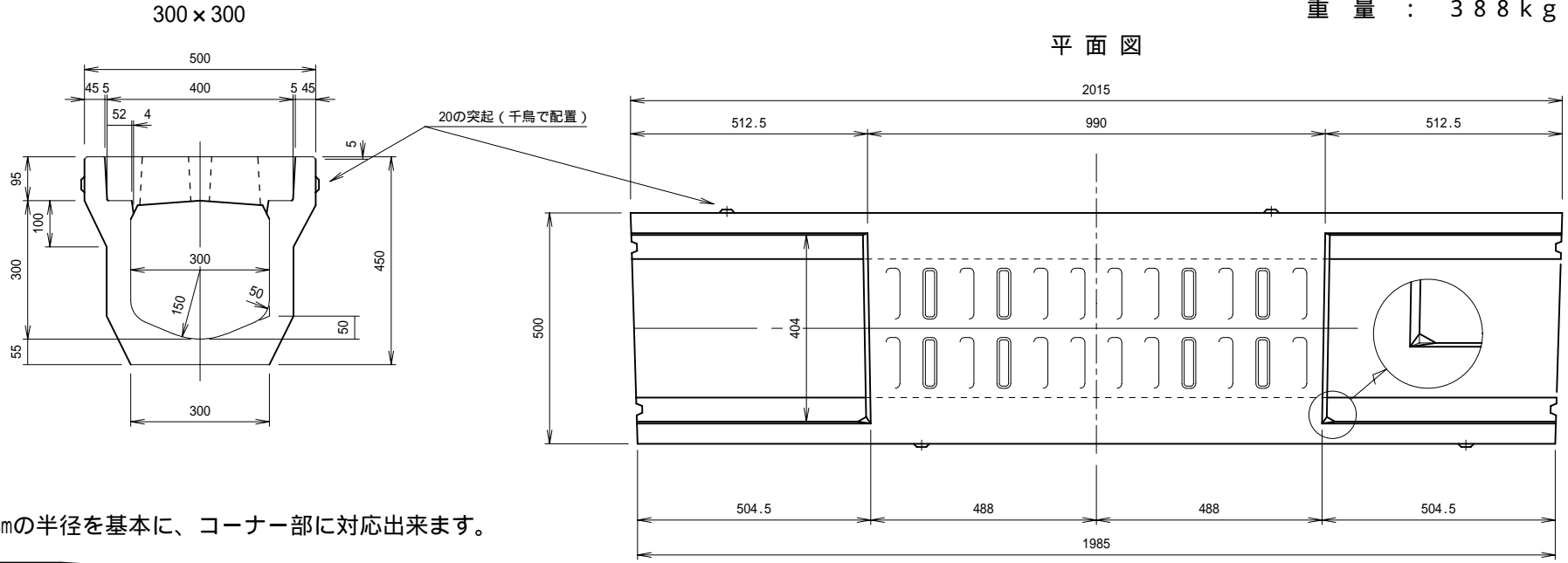
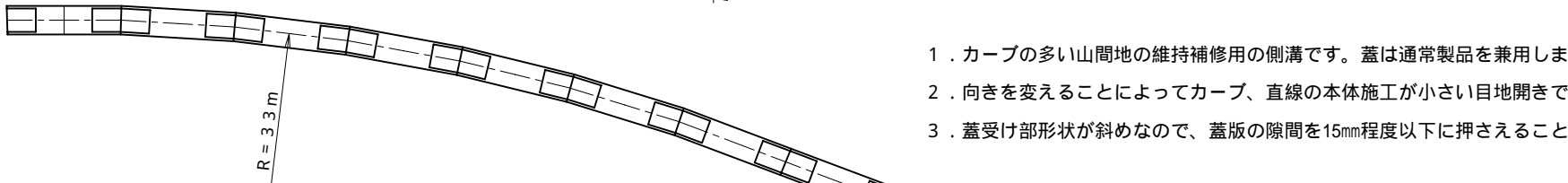


HCF-33R型側溝 300×300×2000 (山間地カーブ用)

重量 : 388kg



R=33mの半径を基本に、コーナー部に対応出来ます。

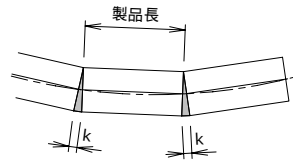


1. カーブの多い山間地の維持補修用の側溝です。蓋は通常製品を兼用します。
2. 向きを変えることによってカーブ、直線の本体施工が小さい目地開きで対応出来ます。
3. 蓋受け部形状が斜めなので、蓋版の隙間を15mm程度以下に押さえることが出来ます。

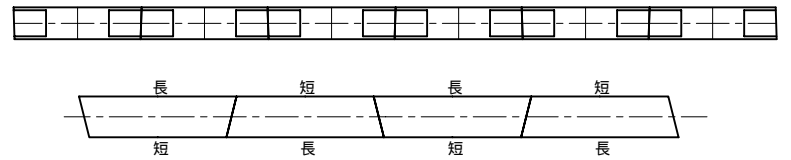
現在のHCシリーズの半径(R)と目地開き(k)関連表

製品長	開き	曲線部半径(R)									
		R10	R15	R20	R25	R30	R40	R50	R60	R80	R100
2500 <sup>L</sup>	k	124	84	62	50	42	31	25	20	15	13
1000 <sup>L</sup>	k	50	32	25	20	16	13	10	8	6	5
カーブ用 2000 <sup>L</sup>	k	70	34	20	10	2	-4	-10	-14	-18	-20
この範囲が、カバー出来ます。											
通常 2m	k	100	64	50	40	32	26	20	16	12	10

通常の役所検査では、20mm以上の隙間は指摘事項となります。  
半径30m前後では、施工性の悪い1m製品より目地開きを小さく出来ます。

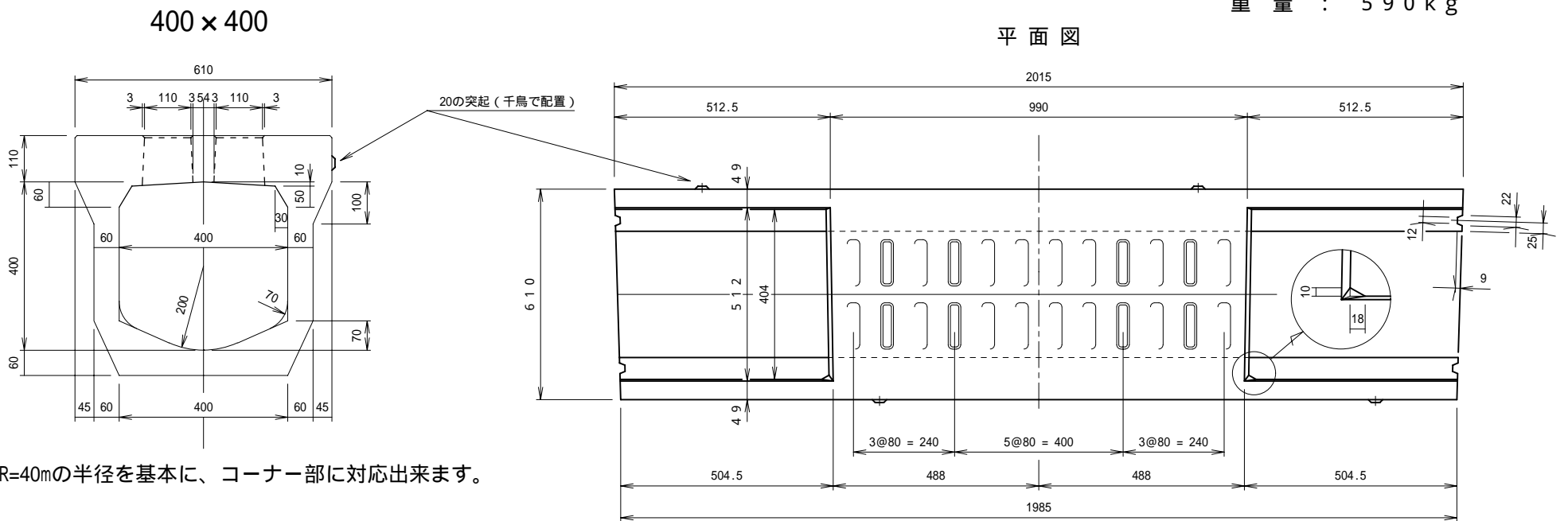


交互に施工すれば、直線も問題無く施工出来ます。



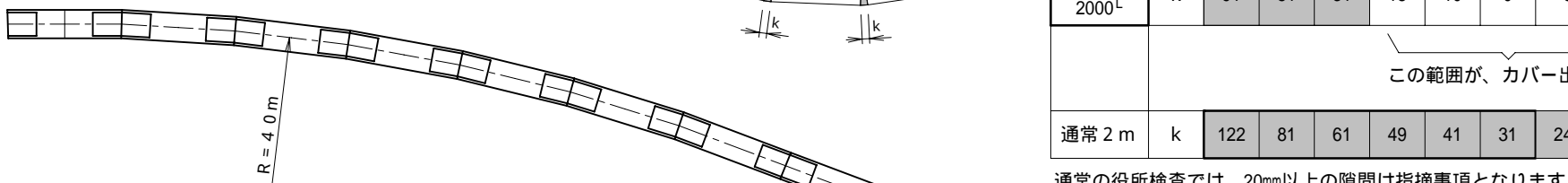
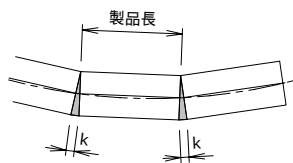
HCF-40R型側溝 400×400×2000 (山間地カーブ用)

重量 : 590kg



R=40mの半径を基本に、コーナー部に対応出来ます。

交互に施工すれば、直線も問題無く施工出来ます。



現在のHCF400の半径(R)と目地開き(k)関連表

製品長	開き	曲線部半径(R)									
		R10	R15	R20	R25	R30	R40	R50	R60	R80	R100
2500 <sup>L</sup>	k	152	102	76	61	51	38	30	25	19	15
1000 <sup>L</sup>	k	61	41	31	24	20	15	12	10	8	6
カーブ用 2000 <sup>L</sup>	k	91	51	31	18	10	0	-6	-10	-15	-18
この範囲が、カバー出来ます。											
通常 2m	k	122	81	61	49	41	31	24	20	15	12

通常の役所検査では、20mm以上の隙間は指摘事項となります。  
半径30m前後でも、1m製品より目地開きを小さく出し、施工性も高いです。

1. カーブの多い山間地の維持補修用の側溝です。蓋は通常製品を兼用します。
2. 向きを変えることによってカーブ、直線の本体施工が小さい目地開きで対応出来ます。
3. 蓋受け部形状が斜めなので、蓋版の隙間を15mm程度以下に押さえることが出来ます。